

沖縄ライフサイエンス研究センター 指定管理者モニタリングシート (対象年度：平成29年度)

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 共用スペース床面清掃、トイレ清掃、ゴミ処理等		○	・土日祝祭日を除き、1名の清掃員が実施。	・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による清掃が実施されている。	・事業計画のとおり実施されている。	・清掃については、引き続き、適切に対応する必要がある。
〈定期清掃〉 床面洗浄ワックス塗布、カーペットの薬液洗浄、ガラス清掃		○	・床面洗浄ワックス塗布：2回/年 ・カーペットの薬液洗浄：2回/年 ・ガラス清掃：2回/年 加えて、台風通過時は状況に応じて別途外面のみ実施。	・業務完了報告書は適切に受理、保管されている。		

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
設備巡回点検業務 (各種メーター検針補助、その他館内設備の定例巡視点検等)		○	・定例点検：1回/月	・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による点検が実施されている。 ・業務完了報告書は適切に受理、保管されている。	・事業計画のとおり実施されている。	・保守点検については、引き続き、適切に対応する必要がある。
電気設備保守点検業務 (受変電設備、非常用発電設備、電気設備)		○	・定期点検：1回/月 ・年次停電点検：1回/年	・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による点検が実施されている。 ・業務完了報告書は適切に受理、保管されている。		
太陽光発電設備、蓄電池設備保守点検業務		○	・定期点検：1回/年	・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による点検が実施されている。 ・業務完了報告書は適切に受理、保管されている。		
空調調和設備保守点検業務 (空調機、全熱交換機、各種フィルター・ファン、エアカーテン点検・清掃)		○	・空調機点検：2回/年 ・全熱交換機点検：2回/年 ・各種フィルター清掃：2回/年 ・給排気ファン点検：1回/年 ・エアカーテン点検：1回/年	・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による点検・清掃が実施されている。 ・業務完了報告書は適切に受理、保管されている。		
消防設備保守点検業務		○	・機器点検：1回/年 ・総合点検：1回/年	・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による点検が実施されている。 ・業務完了報告書は適切に受理、保管されている。		
自動扉保守点検業務		○	・定期点検：2回/年	・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による点検が実施されている。 ・業務完了報告書は適切に受理、保管されている。		
防虫・防鼠業務		○	・定期検査：2回/年 ・定期施工：2回/年	・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による点検・施工が実施されている。 ・業務完了報告書は適切に受理、保管されている。		
貯水槽点検清掃業務		○	・点検清掃：1回/年	・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による点検・清掃が実施されている。 ・業務完了報告書は適切に受理、保管されている。		

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
水質検査業務		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>水質検査：2回/年</li> <li>残留塩素測定：1回/週</li> <li>簡易専用水道検査：1回/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による検査・測定が実施されている。</li> <li>業務完了報告書は適切に受理、保管されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保守点検については、引き続き、適切に対応する必要がある。</li> </ul>
排水処理設備点検業務		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期点検：1回/月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による点検が実施されている。</li> <li>業務完了報告書は適切に受理、保管されている。</li> </ul>		
環境衛生管理業務 (空気環境・照度測定)		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期測定：1回/月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による測定が実施されている。</li> <li>業務完了報告書は適切に受理、保管されている。</li> </ul>		
共用機器の保守管理、研究室の保守管理、オートクレープ法定点検	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>各機器の日常的な点検は指定管理者にて実施。</li> <li>各機器の故障やトラブル等が発生した場合は、各機器メーカーにて対応。</li> <li>機器・研究室点検：1回/月</li> <li>オートクレープ点検：1回/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務管理仕様書及び事業計画に基づき指定管理者による保守管理が実施されている。</li> <li>業務完了報告書は適切に受理、保管されている。</li> </ul>		
植栽管理業務		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>植栽管理除草：4回/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による管理が実施されている。</li> <li>業務完了報告書は適切に受理、保管されている。</li> </ul>		

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
中央監視装置による設備管理	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>館内の共用設備（電気・水道・排水等）に関して、中央監視装置による遠隔監視を実施。平成29年度は5年毎の交換時期を迎えたので、改修を行い、警報版を新設した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務管理仕様書及び事業計画に基づき、指定管理者による管理が実施されている。</li> <li>設備に異常が発生した場合は、自動的に一括警報が発信され、警備の委託業者へ通知される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保安、警備については、引き続き、適切に対応する必要がある。</li> </ul>
機械警備		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>閉館時間帯を含む24時間体制で機械警備を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務管理仕様書及び事業計画に基づき、委託業者による機械警備が実施されている。</li> <li>機械警備記録等も整理、保管されている。</li> </ul>		

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設の修繕		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度に発生した不具合52件のうち、49件は修繕完了。 残り3件は修繕を行う時期の都合等により、次年度以降に実施予定。</li> <li>詳細は表1：不具合対応一覧参照。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エアコン室内機、室外機の修繕や床シート巻き上げによる防水施工等を実施。</li> <li>その他不具合についても、適切に対応されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設に不具合が発生した場合は、引き続き、入居者へ丁寧に説明を行い速やかに対応するとともに、不具合を未然に防ぐ予防保全にも取り組む必要がある。</li> </ul>

表1：不具合対応一覧

番号	発生月	分類	エリア	問題箇所	不具合内容	対応状況等
1	平成29年 4月	居室内	108号室	エアコン室内機	エアコン室内機が停止 (ドレンポンプが消耗)	部品を空室(124号室)と交換
2		居室内	114号室	エアコン室外機	エアコン室内機が停止 (室外機基板及びファンモーターの故障)	基板及びファンモーターの部品を取り替え
3		居室内	121号室	エアコン室外機	エアコン室内機が停止 (室外機基板及びファンモーターの故障)	基板及びファンモーターの部品を取り替え
4		共用部	女性用トイレ	ウォシュレット	トイレウォシュレットノズルが戻らない	ウォシュレットノズルの部品を取り替え
5	5月	居室内	102号室	外気処理用室外機	設備巡回点検の際、外調機の低圧異常エラーが発生	熱交換部品にガスの漏れ、金属が腐食していたことから、腐食部品の取替えを実施
6		居室内	119号室 123号室	防水施工	防水テープ施工の剥がれ及び端部からはみ出し等が発生	防水テープを取り外し、床シート巻き上げを実施
7	6月	居室内	106号室 121号室	防水施工	防水テープ施工の剥がれ及び端部からはみ出し等が発生	防水テープを取り外し、床シート巻き上げを実施
8		居室内	103号室	エアコン室外機	エアコン室内機が停止 (室外機基板及びファンモーターの故障)	基板及びファンモーターの部品を取り替え
9		居室内	124号室	エアコン室内機	108号室のドレンポンプ不具合時に124号室と交換した部品	部品を新しいものと交換
10		居室内	107号室	エアコン室外機	エアコン室内機が停止 (室外機基板及びファンモーター故障)	基板及びファンモーターの部品を取り替え
11		居室内	119号室	オートクレープ用コンセント	オートクレープ起動確認中に居室内ブレーカーが落ちて停止	コンセント内の配線が一部逆となっていたことから、配線し直した
12	7月	居室内	114号室	エアコン室外機	エアコン室内機が停止 (室外機基板及びファンモーターの故障)	基板及びファンモーターの部品を取り替え
13		屋外	受水槽	受水槽	受水槽満水警報が発生	受水槽電磁弁を水道法適合品へ交換
14		居室内	117号室 104号室 124号室	防水施工	防水テープ施工の剥がれ及び端部からはみ出し等が発生	防水テープを取り外し、床シート巻き上げを実施
15		屋外	駐車場	来客用駐車場	来客用駐車場が来客者にとってわかりづらい	案内標識を来客者用駐車場のアスファルト部分へ表示

16	8月	居室内	121号室	外気処理用室外機	空調設備点検の際に室外機ファンからの異音有り	ファンモーター等の部品交換を実施
17		居室内	118号室	外気処理用室外機	空調設備点検の際に室外機ファンからの異音有り	ファンモーター等の部品交換を実施
18		居室内	104号室	エアコン室外機	空調保守点検の際、エアコン室内機が停止（室外機基板及びファンモーターの故障）	基板及びファンモーターの部品を取り替え
19	9月	居室内	102号室	エアコン室外機	空調設備点検の際、エアコンが停止（室外機基板の故障）	基板交換を実施
20		居室内	108号室	エアコン室外機	空調設備点検の際、エアコンが停止（室外機基板の故障）	基板交換を実施
21		居室内	108号室	エアコン室内機	空調設備点検の際、前室エアコン吹出口より結露を確認	ドレンパンの清掃及び、余材にて空調本体の一部に断熱材を巻く作業を実施
22		居室内	118号室	エアコン室内機	空調設備点検の際、吹出口の温度を感知するセンサーの故障により冷えない	気温サーミスター部品を取り替え
23		居室内	倉庫 (管理室倉庫)	エアコン室内機	空調吹出口から結露が発生	断熱材を巻くなどの対応を実施
24		居室内	管理室	外扉	管理室から外へ通じる扉の施錠不良が発生	扉の施錠箇所（受け側）の中のネジ交換と調整を実施
25		居室内	120号室	防水施工	防水テープ施工の剥がれ及び端部からはみ出し等が発生	防水テープを取り外し、床シート巻き上げを実施
26		居室内	全居室	オートクレープ用コンセント及びプラグ	竣工時より、居室内のオートクレープ用コンセント及びプラグについて、仕様が統一されていない	オートクレープ用コンセント7個変更及び4台分のプラグの変更を実施 (未実施箇所については、入居者が退去する際に変更予定)
27		屋外	芝生エリア	芝生エリア	散水方法に問題があり、芝生の生育が悪い	散水用具（散水用穴空きホース等）を芝生エリア数カ所に設置
28		居室内	104, 105, 106, 107, 108, 110, 111, 112, 113, 114, 115, 118, 120, 122, 124号室	未使用のガス配管口	LPガス設備点検調査により、居室内のガス未使用配管口の栓がされていない	ガス配管口へ栓取付作業を実施
29	10月	居室内	105号室	エアコン室外機	エアコン室内機が停止（室外機基板故障）	基板取り替えを実施
30	11月	居室内	108号室	エアコン室外機	エアコン室内機が停止（室外機基板故障）	基板取り替えを実施
31		居室内	123号室	エアコン室外機	エアコン室外機が停止	基板取り替えを実施
32	1月	居室内	120, 123号室、 機械室、電気室	雨漏り	台風22号が発生後、120, 123号室、機械室、電気室の外壁から雨水が浸み出しが発生	クラブ補修、配管周りシーリング、外壁クラック補修を実施
33		屋外	通用口 外壁(104号室側)	外壁のクラック	通用口(104号室側) 外壁にクラックを確認	クラック補修を実施
34		屋外	外壁	沖縄ライフサイエンス研究センター内敷地	入居者からセキュリティ対策の強化が求められた	防犯カメラ増設及び人感センサー付きスポットライト取付を実施
35		共用部	113号室	大型プリンター	エラーが多発し、稼働が不安定化	部品の取り替えを実施
36		居室内	119号室	外気処理用室外機	空調保守点検の際に、外気処理用室外機から異音が発生	ファンモーター等の部品交換を実施
37		居室内	102, 103, 107, 108, 109, 112, 122号室	エアコン室内機	空調の故障が相次いでいるための予防策	予防保全として、空調20台の分解洗浄を実施した

38	1月	居室内	108, 109, 123号室	電気錠	電気錠が解錠できない	防犯管理機器のバージョンアップを実施
39		居室内	120, 124号室	外扉	外部工事業者が誤って触れたことにより、外扉施錠不良が発生した	外扉コーキングを外し、不具合解消後、再度コーキングを行った
40	2月	居室内	117, 124号室	エアコン室外機	エアコン室外機が停止 (室外機基板故障)	基板取替えを実施
41		居室内	114, 115, 118, 123号室	エアコン室内機	空調の故障が相次いでいるための予防策	予防保全として、空調13台の分解洗浄を実施した
42		屋外	正面玄関	看板	台風等の影響により看板の塗装が剥がれている	看板の塗装作業を実施
43		屋外	外壁	水道管等の配管	配管周りに錆が発生	配管周りの塗装作業を実施
44		居室内	管理室	警報盤	監視装置の確実性、安定性や費用対効果を考慮し、防犯業者と連携できる警報盤改修を検討	警報盤の改修を実施
45	3月	共用部	風除室	ダウンライト	設備巡回時に風除室内のライト1箇所が点灯しない	ライトは4箇所あり、交互に点灯させているので緊急性は低い が、修繕を検討中
46		共用部	会議室・リフレッシュルーム	エアコン室内機	空調から結露が発生	部品取替えを実施予定
47		共用部	機械室、電気室	給排気ファン	設備巡回点検の際に給排気ファンから異音が発生	ファンベルト等の交換を実施
48		共用部	電気室	非常用発電機	非常用発電機点検の際に、バッテリーの交換時期であることが判明	発電機バッテリー交換を実施
49		共用部	会議室	給排気ダクト	換気時に会議室内で異臭がする	換気ダクトの改修を実施
50		居室内	118号室	エアコン室外機	エアコン室外機が停止 (室外機基板故障)	絶縁測定、ブレーカトリップ解除を実施
51		居室内	120号室	外気処理用室外機	空調設備保守点検の際に、エラーが発生	ソケットの絶縁測定及びソケット挿入
52		共用部	111号室	小型凍結乾燥機	真空ポンプに不具合が発生	部品の取替えを実施

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
該当なし						

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
防犯対策、入室管理	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・入口で来訪者の確認を行っている。</li> <li>・退館時には鍵の保管、夜間警報装置のセットを行っている。</li> <li>・防犯カメラの増設及びスポットライトの設置により、セキュリティ体制を強化した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務管理仕様書及び事業計画に基づき、指定管理者により防犯対策が実施されている。</li> <li>・入口での入室管理は徹底されており、入室記録等も整理、保管されている。</li> <li>・退館時の鍵の保管、夜間警報装置の設定、防犯カメラによる監視も徹底されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、適切に対応する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯、防災対策については、引き続き、適切に対応する必要がある。</li> </ul>
防災管理規定、災害緊急時対策マニュアル等の策定	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や震災などが起きた際のマニュアルを定め、自衛消防団の組織形成や火気管理等について入居者へ周知している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務管理仕様書及び事業計画に基づき、指定管理者により防災対策に関するマニュアル等が策定され、入居者へも周知されている。</li> </ul>		
消防訓練	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防訓練：1回/年 (平成30年2月26日に、入居者及び指定管理者で消防訓練を実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務管理仕様書及び事業計画に基づき、指定管理者による消防訓練が実施されている。</li> </ul>		
台風襲来時業務		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風襲来時、館内に緊急対応待機者を常駐。 平成29年度実績は1回。 (平成29年10月28日5:30～19:00)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務管理仕様書及び事業計画に基づき委託業者による待機及び巡回が実施されている。</li> <li>・待機業務報告書は適切に受理、保管されている。</li> </ul>		

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
利用料金 (レンタルラボ、駐車場、共用機器)	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金 (レンタルラボ、駐車場、共用機器) は、条例及び規則で定められた料金を入居者から徴収。</li> <li>・光熱水費等は、指定管理者が電力会社等と契約し、一括して支払い、入居者が使用した分を毎月徴収。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に基づき、指定管理者による料金徴収が実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のとおりに実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料金徴収については、引き続き、適切に対応する必要がある。</li> </ul>
自主事業収入	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動販売機は売り上げに応じて指定管理者と設置業者間で定めた金額を徴収。</li> <li>・シェアードラボは1日単位で貸出を行い、指定管理者が定めた料金を徴収。 (平成29年度は1社が利用)</li> <li>・サブライセンサーは、設置業者から運営協力金として定めた金額を徴収。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に基づき、指定管理者による料金徴収が実施されている。</li> </ul>		

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数

		事業計画	実績	整合性の検証	業務改善に向けた分析
利用者数	企業入居率		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 17室中12室入居（法人数7社）</li> <li>・ 平成29年度末の入居率 77.4%（面積ベース） （平成28年度末の入居率 74.2%から3.2%増加）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入居率を上昇させるため、指定管理者のネットワークを活用した誘致活動や、県内外展示会での広報活動等に注力する必要がある。</li> <li>・ 入居者の定着を図るため、インキュベーション支援等の自主事業をより一層推進する必要がある。</li> </ul>

2) 施設稼働率

		事業計画	実績	整合性の検証	業務改善に向けた分析
平均入居率			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成29年度の平均入居率 70.6%（面積ベース） （平成28年度の平均入居率 76.2%から5.6%減少）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入居率を上昇させるため、指定管理者のネットワークを活用した誘致活動や、県内外展示会での広報活動等に注力する必要がある。</li> <li>・ 入居者の定着を図るため、インキュベーション支援等の自主事業をより一層推進する必要がある。</li> </ul>
共用機器利用件数			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成29年度の利用件数 893件 （平成28年度の利用件数 1,399件から506件の減少）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共用機器の利用促進を図るため、入居者等のニーズの把握に努める。 メーカーによる機器説明会等を開催するとともに、平成30年度にうま市が創設した共用機器の助成制度の活用について、入居者に周知する必要がある。</li> </ul>

3) 教室・イベント等一覧

内容	事業計画	実績	整合性の検証	業務改善に向けた分析				
共用機器利用説明会	・共用機器の利用促進を図るため、入居者や一般利用者等に対する共用機器の説明会を実施。	平成29年度実績 ・共用機器利用説明会 57回開催 228名 ・入居者連絡会 4回開催 49名 ・交流会及びセミナー 2回開催 101名 ・イベント 8回参加	・事業計画のとおり実施されている。	・共用機器の利用促進を図るため、引き続き、入居者や一般利用者のニーズの把握に努め、機器説明会を開催する必要がある。				
		<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>平成29年4月3日</td> <td>参加者数</td> <td>2名</td> </tr> </table>			日程	平成29年4月3日	参加者数	2名
		日程			平成29年4月3日	参加者数	2名	
		<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">棚式大型凍結乾燥機、棚式小型凍結乾燥機</td> </tr> </table>			機器名	棚式大型凍結乾燥機、棚式小型凍結乾燥機		
		機器名			棚式大型凍結乾燥機、棚式小型凍結乾燥機			
		<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">操作方法説明（沖縄シーパワー企画）</td> </tr> </table>			内容	操作方法説明（沖縄シーパワー企画）		
		内容			操作方法説明（沖縄シーパワー企画）			
		<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>4月5日</td> <td>参加者数</td> <td>7名</td> </tr> </table>			日程	4月5日	参加者数	7名
		日程			4月5日	参加者数	7名	
		<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">共用機器全般</td> </tr> </table>			機器名	共用機器全般		
		機器名			共用機器全般			
		<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">共用実験室説明（沖縄県庁）</td> </tr> </table>			内容	共用実験室説明（沖縄県庁）		
		内容			共用実験室説明（沖縄県庁）			
		<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>4月10日</td> <td>参加者数</td> <td>4名</td> </tr> </table>			日程	4月10日	参加者数	4名
		日程			4月10日	参加者数	4名	
		<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">共用機器全般</td> </tr> </table>			機器名	共用機器全般		
		機器名			共用機器全般			
		<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">共用実験室説明（沖縄科学技術大学院大学）</td> </tr> </table>			内容	共用実験室説明（沖縄科学技術大学院大学）		
		内容			共用実験室説明（沖縄科学技術大学院大学）			
		<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>4月13日</td> <td>参加者数</td> <td>4名</td> </tr> </table>			日程	4月13日	参加者数	4名
		日程			4月13日	参加者数	4名	
		<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">共用機器全般</td> </tr> </table>			機器名	共用機器全般		
		機器名			共用機器全般			
		<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">共用実験室説明（沖縄県庁）</td> </tr> </table>			内容	共用実験室説明（沖縄県庁）		
内容	共用実験室説明（沖縄県庁）							
<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>4月18日</td> <td>参加者数</td> <td>3名</td> </tr> </table>	日程	4月18日	参加者数	3名				
日程	4月18日	参加者数	3名					
<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">共用機器全般</td> </tr> </table>	機器名	共用機器全般						
機器名	共用機器全般							
<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">共用実験室説明（沖縄県農林水産部 畜産研究センター）</td> </tr> </table>	内容	共用実験室説明（沖縄県農林水産部 畜産研究センター）						
内容	共用実験室説明（沖縄県農林水産部 畜産研究センター）							
<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>4月18日</td> <td>参加者数</td> <td>2名</td> </tr> </table>	日程	4月18日	参加者数	2名				
日程	4月18日	参加者数	2名					
<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">共用機器全般</td> </tr> </table>	機器名	共用機器全般						
機器名	共用機器全般							
<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">共用実験室説明（サンプルルームコスメ、WSP）</td> </tr> </table>	内容	共用実験室説明（サンプルルームコスメ、WSP）						
内容	共用実験室説明（サンプルルームコスメ、WSP）							
<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>4月20日</td> <td>参加者数</td> <td>6名</td> </tr> </table>	日程	4月20日	参加者数	6名				
日程	4月20日	参加者数	6名					
<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">棚式大型凍結乾燥機</td> </tr> </table>	機器名	棚式大型凍結乾燥機						
機器名	棚式大型凍結乾燥機							
<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">操作方法説明（入居企業）</td> </tr> </table>	内容	操作方法説明（入居企業）						
内容	操作方法説明（入居企業）							
<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>4月27日</td> <td>参加者数</td> <td>8名</td> </tr> </table>	日程	4月27日	参加者数	8名				
日程	4月27日	参加者数	8名					
<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">共用機器全般</td> </tr> </table>	機器名	共用機器全般						
機器名	共用機器全般							
<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">共用実験室説明 （沖縄県東京事務所、沖縄県大阪事務所 沖縄県名古屋情報センター、沖縄県庁）</td> </tr> </table>	内容	共用実験室説明 （沖縄県東京事務所、沖縄県大阪事務所 沖縄県名古屋情報センター、沖縄県庁）						
内容	共用実験室説明 （沖縄県東京事務所、沖縄県大阪事務所 沖縄県名古屋情報センター、沖縄県庁）							
<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>4月28日</td> <td>参加者数</td> <td>4名</td> </tr> </table>	日程	4月28日	参加者数	4名				
日程	4月28日	参加者数	4名					
<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">共用機器全般</td> </tr> </table>	機器名	共用機器全般						
機器名	共用機器全般							
<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">共用実験室説明（神戸市 医療・新産業本部）</td> </tr> </table>	内容	共用実験室説明（神戸市 医療・新産業本部）						
内容	共用実験室説明（神戸市 医療・新産業本部）							
<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>5月1日</td> <td>参加者数</td> <td>2名</td> </tr> </table>	日程	5月1日	参加者数	2名				
日程	5月1日	参加者数	2名					
<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">共用機器全般</td> </tr> </table>	機器名	共用機器全般						
機器名	共用機器全般							
<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">共用実験室説明（イムファクトリー(仮称)）</td> </tr> </table>	内容	共用実験室説明（イムファクトリー(仮称)）						
内容	共用実験室説明（イムファクトリー(仮称)）							
<table border="1"> <tr> <td>日程</td> <td>5月2日</td> <td>参加者数</td> <td>2名</td> </tr> </table>	日程	5月2日	参加者数	2名				
日程	5月2日	参加者数	2名					
<table border="1"> <tr> <td>機器名</td> <td colspan="3">共用機器全般</td> </tr> </table>	機器名	共用機器全般						
機器名	共用機器全般							
<table border="1"> <tr> <td>内容</td> <td colspan="3">共用実験室説明（ヤエガキ醗酵技研）</td> </tr> </table>	内容	共用実験室説明（ヤエガキ醗酵技研）						
内容	共用実験室説明（ヤエガキ醗酵技研）							

3) 教室・イベント等一覧

内容	事業計画	実績			整合性の検証	業務改善に向けた分析	
共用機器利用説明会	・共用機器の利用促進を図るため、入居者や一般利用者等に対する共用機器の説明会を実施。	日程	5月12日	参加者数	1名	・事業計画のとおり実施されている。	・共用機器の利用促進を図るため、引き続き、入居者や一般利用者のニーズの把握に努め、機器説明会を開催する必要がある。
		機器名	連続遠心機				
		内容	操作方法説明（入居企業）				
		日程	5月16日	参加者数	1名		
		機器名	連続遠心機				
		内容	操作方法説明（入居企業）				
		日程	5月18日	参加者数	1名		
		機器名	連続遠心機				
		内容	操作方法説明（入居企業）				
		日程	5月18日	参加者数	3名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（内閣府沖縄振興局、沖縄総合事務局、沖縄県庁）				
		日程	5月29日	参加者数	3名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（川崎市 経済労働局）				
		日程	5月30日	参加者数	4名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（サンプルルームコスメ、ウェーブコーポレーション、RAPHAS、RAPHAS JAPAN）				
		日程	6月2日	参加者数	2名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（久留米市商工観光労働部、久留米リサーチ・パーク）				
		日程	6月5日	参加者数	1名		
		機器名	粒度分布測定装置				
		内容	操作方法説明（ディーエヌエーバンク・リテイール）				
日程	6月13日	参加者数	6名				
機器名	共用機器全般						
内容	共用実験室説明（沖縄科学技術大学院大学）						
日程	6月30日	参加者数	24名				
機器名	デスクトップ型 次世代シーケンサーシステム						
内容	取扱い説明会（入居企業及び一般利用希望者対象）						
日程	7月19日	参加者数	3名				
機器名	共用機器全般						
内容	共用実験室説明（産業技術総合研究所 九州センター）						
日程	7月21日	参加者数	3名				
機器名	共用機器全般						
内容	共用実験室説明（武田薬品工業）						

3) 教室・イベント等一覧

内容	事業計画	実績			整合性の検証	業務改善に向けた分析	
共用機器利用説明会	・共用機器の利用促進を図るため、入居者や一般利用者等に対する共用機器の説明会を実施。	日程	7月25日	参加者数	5名	・事業計画のとおり実施されている。	・共用機器の利用促進を図るため、引き続き、入居者や一般利用者のニーズの把握に努め、機器説明会を開催する必要がある。
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (SFLY、沖縄県産業振興公社、Bureau de Representation de Taipei en France)				
		日程	8月9日	参加者数	3名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (スポーツおきなわ)				
		日程	8月23日	参加者数	4名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (沖縄県庁、琉球大学学生：県庁インターンシップ生)				
		日程	8月23日	参加者数	2名		
		機器名	デスクトップ型 次世代シーケンサーシステム				
		内容	操作方法説明 (EM研究機構)				
		日程	8月24日	参加者数	2名		
		機器名	デスクトップ型 次世代シーケンサーシステム				
		内容	操作方法説明 (EM研究機構)				
		日程	8月31日	参加者数	5名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (工業技術センター 他)				
		日程	9月12日	参加者数	2名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (沖縄県産業振興公社)				
		日程	9月14日	参加者数	2名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (沖縄県産業振興公社)				
		日程	9月15日	参加者数	1名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (産業技術総合研究所)				
		日程	9月20日	参加者数	2名		
機器名	マイクロチップ型 電気泳動解析装置						
内容	取扱い説明会 (入居企業及び一般利用希望者対象)						
日程	9月25日	参加者数	4名				
機器名	共用機器全般						
内容	共用実験室説明 (ソムノクエスト、永廣堂本店)						
日程	9月27日	参加者数	1名				
機器名	連続遠心機						
内容	操作方法説明 (入居企業)						

3) 教室・イベント等一覧

内容	事業計画	実績			整合性の検証	業務改善に向けた分析	
共用機器利用説明会	・共用機器の利用促進を図るため、入居者や一般利用者等に対する共用機器の説明会を実施。	日程	9月29日	参加者数	2名	・事業計画のとおり実施されている。	・共用機器の利用促進を図るため、引き続き、入居者や一般利用者のニーズの把握に努め、機器説明会を開催する必要がある。
		機器名	デスクトップ型 次世代シーケンサーシステム				
		内容	操作方法説明 (EM研究機構)				
		日程	10月3日～6日	参加者数	14名		
		機器名	デスクトップ型 次世代シーケンサーシステム				
		内容	取扱い説明会 (入居企業及び一般利用希望者対象)				
		日程	10月3日	参加者数	1名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 ( (株) ライフプロテクション)				
		日程	10月3日	参加者数	2名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (沖縄県商工労働部産業政策課)				
		日程	10月31日	参加者数	2名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 ( (株) 伊藤忠製糖)				
		日程	11月7日	参加者数	4名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (産業技術総合研究所、沖縄県工技センター)				
		日程	11月7日～11月9日	参加者数	7名		
		機器名	四重極質量分析計				
		内容	取扱い説明会 (入居企業及び一般利用希望者対象)				
		日程	11月17日	参加者数	3名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明 (イムファクトリー)				
日程	11月17日	参加者数	3名				
機器名	デスクトップ型 次世代シーケンサーシステム						
内容	MiSeq説明 (HIROTSUバイオサイエンス (株) )						
日程	12月14日	参加者数	3名				
機器名	共用機器全般						
内容	共用実験室説明 (シスメックス (株) )						
日程	12月15日	参加者数	1名				
機器名	共用機器全般						
内容	共用実験室説明 ( (株) OKINAWA Research Center)						
日程	12月19日	参加者数	7名				
機器名	細胞解析装置						
内容	取扱い説明会 (入居企業及び一般利用希望者対象)						

3) 教室・イベント等一覧

内容	事業計画	実績			整合性の検証	業務改善に向けた分析	
共用機器利用説明会	・共用機器の利用促進を図るため、入居者や一般利用者等に対する共用機器の説明会を実施。	日程	12月21日	参加者数	3名	・事業計画のとおり実施されている。	・共用機器の利用促進を図るため、引き続き、入居者や一般利用者のニーズの把握に努め、機器説明会を開催する必要がある。
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（丸菱バイオエンジニアリング（株）、（株）ファイトロックス）				
		日程	12月21日	参加者数	25名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（日経アジア感染症会議）				
		日程	平成30年1月5日	参加者数	1名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（琉球大学大学院医学研究科）				
		日程	1月11日	参加者数	5名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（GODAC/JAMSTEC）				
		日程	1月22日	参加者数	6名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（日本経済研究所、未来工学研究所）				
		日程	1月23日	参加者数	1名		
		機器名	共用機器全般				
		内容	共用実験室説明（（株）ADEKA）				
		日程	1月24日	参加者数	4名		
		機器名	共用機器全般				
内容	共用実験室説明（HIROTSUバイオサイエンス（株））						
日程	2月7日	参加者数	1名				
機器名	共用機器全般						
内容	共用実験室説明（次世代天然物化学技術研究組合）						
日程	2月9日	参加者数	1名				
機器名	共用機器全般						
内容	共用実験室説明（科学技術振興機構）						
日程	2月21日	参加者数	3名				
機器名	共用機器全般						
内容	共用実験室説明（（株）ボナック）						
入居者連絡会の開催	・入居者との意見交換（情報提供や意見、要望の確認等）の場として開催。	日程	6月13日	参加者数	11名	・事業計画のとおり実施されている。	入居者との意見交換（情報提供や意見、要望の確認等）の場として、引き続き、連絡会を開催する必要がある。
		内容	動物実験室・太陽光発電設置、施設修繕等の進捗など報告、バーベキュー交流会開催告知など				
		日程	9月8日	参加者数	13名		
		内容	施設修繕等の進捗報告、入退去状況の報告、展示会イベントのお知らせなど				
		日程	12月14日	参加者数	11名		
		内容	電気設備点検に伴う全館停電、消防訓練実施予定などについてのお知らせ				
		日程	3月8日	参加者数	14名		
内容	安全ガイドライン関連の書類提出、年度末ヒアリング協力依頼などのお知らせ						

3) 教室・イベント等一覧

内容	事業計画	実績			整合性の検証	業務改善に向けた分析	
		日程	参加者数				
交流会及びセミナーの開催	・自主事業（広報活動） 次世代シーケンサーMiseq講習会	日程	平成29年6月30日	参加者数	24名	・事業計画のとおり実施されている。	・入居者に対するサービス向上のため、引き続き、セミナー等を開催する必要がある。
		内容	次世代シーケンサーMiseq講習会 会場：沖縄ライフサイエンス研究センター 会議室 主催：沖縄ライフサイエンス研究センター共同企業体				
	・自主事業（広報活動、入居者ネットワークの形成） バーベキュー交流会	日程	平成29年7月21日	参加者数	77名	・事業計画のとおり実施されている。	入居者と周辺施設関係者等とのネットワーク形成を支援するため、引き続き、交流会を開催する必要がある。
		内容	バーベキュー交流会 会場：沖縄ライフサイエンス研究センター 主催：沖縄ライフサイエンス研究センター共同企業体				
イベントへの参加	・自主事業（広報活動） 第8回 医療機器 開発・製造展	日程	平成29年 6月21日～6月23日			・事業計画のとおり実施されている。	・施設稼働率を向上させるため、引き続き、県内外展示会等のイベントへ積極的に参加し、広報活動に注力する必要がある。
		内容	沖縄県のブースにて、沖縄ライフサイエンス研究センターのパネル展示、対面でのPR、リーフレット配布、シェアードラボの案内 場所：東京都（東京ビッグサイト） 主催：リードエグビジョン株式会社				
	日程	平成29年 6月28日～6月30日					
	内容	会場内にて、彩都のインキュベーション施設の紹介と合わせて沖縄ライフサイエンス研究センターの対面でのPR、リーフレット配布 場所：東京都（東京ビッグサイト） 主催：リードエグビジョン株式会社					
	・自主事業（広報活動） Bio Japan 2017 参加	日程	平成29年10月11日～10月13日				
		内容	展示会場内にて、沖縄ライフサイエンス研究センターの施設及び入居企業の展示・紹介を行うとともに、リーフレットを配布するなどのPR活動を行った。 場所：横浜市（パシフィコ横浜） 主催：Bio Japan組織委員会				
	・自主事業（広報活動） 第41回沖縄の産業まつり（台風の為中止）	日程	平成29年10月27日～10月29日				
		内容	展示会場内にて、沖縄ライフサイエンス研究センターの施設及び入居企業の展示・紹介を行うとともに、リーフレットを配布するなどのPR活動を行う予定であった。 場所：那覇市（沖縄県立武道館） 主催：沖縄の産業まつり実行委員会				

3) 教室・イベント等一覧

内容	事業計画	実績		整合性の検証	業務改善に向けた分析		
		日程	内容				
イベントへの参加	・自主事業（広報活動） 平成29年度沖縄県企業誘致セミナー（健康・医療産業関連企業対象）	日程	平成29年11月29日	・事業計画のとおり実施されている。	・施設稼働率を上昇させるため、引き続き、県内外展示会等のイベントへ積極的に参加し、広報活動等に注力する必要がある。		
		内容	バイオ関係団体に周知活動に協力するとともに、会場内にて、沖縄ライフサイエンス研究センターのリーフレットを配布 場所：東京都（都道府県会館） 主催：沖縄県企業誘致セミナー開催事務局				
	日程	平成29年12月12日～12月13日					
	内容	会場内にて、沖縄ライフサイエンス研究センターの施設及び入居企業の展示・紹介を行うとともに、リーフレットを配布するなどのPR活動を行った。 場所：那覇市（沖縄セルラーパーク那覇） 主催：オキナワベンチャーマーケット運営事務局					
	・自主事業（広報活動） 関西バイオビジネスマッチング2018	日程	平成30年2月16日				
		内容	会場内にて、彩都のインキュベーション施設の紹介と合わせて沖縄ライフサイエンス研究センターの対面でのPR、リーフレット配布。 場所：大阪府（千里阪急ホテル） 主催：NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議				
	・自主事業（広報活動） 第26回琉球実験動物研究会	日程	平成30年3月10日				
		内容	沖縄ライフサイエンス研究センターの施設及び動物飼育施設の紹介を口頭発表し、PR。 場所：琉球大学50周年記念会館 主催：琉球実験動物研究会				

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開館日数〉 243日（平日） 土日・祝祭日・年末年始・慰霊の日は閉館	243日（平日） 土日・祝祭日・年末年始・慰霊の日は閉館	・事業計画どおりに運営が行われている。	・事業計画のとおり実施されている。	・施設運営については、引き続き、適切に実施する必要がある。
〈開館時間〉 8時30分～17時 年間2,065.5時間 （開館日数×8.5時間）	8時30分～17時 年間2,065.5時間 （開館日数×8.5時間）	・事業計画どおりに運営が行われている。		

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた 分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
利用者等からの相談 や要望への対応	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者には、連絡会やメール等を通じてきめ細やかな情報発信を行い、かつ日常的にコミュニケーションを取りながら良好な関係を築くように心がけている。</li> <li>・また、苦情・ご意見等を投函する目安箱も設置して、入居者の声を反映できるように努めている。 (平成29年度の投函は1件) 投書内容：トイレの清掃の不行き届きが見られる。</li> <li>対応内容：外部委託業者の清掃員へ注意し、常に清潔を保つよう努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な業務対応や入居者連絡会などにより、入居者とは十分なコミュニケーションが取られている。目安箱に投函された苦情・意見等にも適切に対応している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者、一般利用者、視察者等に対しては、引き続き、迅速、丁寧に対応する必要がある。</li> </ul>
視察者や見学者への 受付対応	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・視察希望者に対しては、当センターパンフレット等を用いて概要説明等を実施している。</li> <li>・平成29年度実績 49団体 205名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視察者に対して丁寧な対応が行われており、特に問題は生じていない。</li> <li>・視察者のリストを整理・保管している。</li> </ul>		
共用実験機器の利用 受付業務	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者職員にて、共用機器利用に関する対応を実施している。</li> <li>・共用機器の予約方法は、ウェブ上の予約システムを用いた運用を実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料金表や手続き規程類を整備しているほか、従来は入居者のみが利用可能であった共用機器のウェブ予約システムを一般利用者への利用拡大を図るなど、共用機器の利用促進に努めている。</li> </ul>		

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた 分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
ホームページ、イベント、展示会等での 広報活動	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者ホームページで当センターを掲載している。</li> <li>・県外で開催される展示会にも参加し、センターの広報活動を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の展示会等への参加により幅広い広報活動が実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設稼働率を上昇させるため、引き続き、県内外展示会等のイベントへ積極的に参加し、広報活動等に注力する必要がある。</li> </ul>

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた 分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
入居者の機密情報や 個人情報の管理	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者から提出を受けた個人情報を含む書類等はキャビネット内にて保管し、指定管理者外出時並びに帰社時は機械警備をセットしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機密情報や個人情報に関する書類等は、適切に保管されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報管理については、引き続き、適切に対応する必要がある。</li> </ul>

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	業務改善に向けた分析
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
自動販売機の設置運営		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概算利用人数：50名程度</li> <li>・年間売上個数（飲料）：4,334本</li> <li>・年間売上個数（食品）：242個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当センター内に自動販売機（飲料、食品複合型）1台を設置し、入居者等の利便性や満足度向上に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者等の利便性や満足度向上のため、引き続き、自動販売機を設置する必要がある。</li> </ul>
サブライセンターの設置		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サブライセンターは、当施設及び周辺施設の入居者を対象にビベットの研究支援消耗品を販売する拠点であるとともに、試薬、研究機器等に関する入居者の相談窓口としての役割を果たしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当センター内にサブライセンターを設置し、入居者等の利便性や満足度向上に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者等の利便性や満足度向上のため、引き続き、サブライセンターを設置する必要がある。</li> </ul>
インキュベーション支援	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おきなわ新産業創出投資事業有限責任組合」の無限責任組合員の職責を維持し、入居者の事業活動を支援した。</li> <li>・販路開拓のため、随時、県内外の企業へセンター入居者の紹介を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者のハンズオン支援などに取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者の事業活動等を支援するため、引き続き、インキュベーション支援を行う必要がある。</li> </ul>
SPER（最新の測定器や分析器、試薬等の紹介、展示、技術指導等のデモンストラーション）	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・SPERの一環として、次世代シーケンサー利用についての問い合わせが多いことから、イルミナ株式会社の技術者を招き、次世代シーケンサーMiSeqについての技術セミナーを実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メーカー技術者による技術セミナーを開催し、入居者の事業活動支援や満足度向上に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者の事業活動支援や満足度向上のため、引き続き、セミナー等を開催する必要がある。</li> </ul>
シェアードラボ（苗床育成支援事業）	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度からシェアードラボ（実験台を1台単位でレンタル）をスタート。一般利用者の利便性向上、空室の有効活用、共用機器等の利用促進を図ることを狙いとしている。</li> <li>・平成29年度の利用実績は110日間。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き室1室をシェアードラボとして活用し、一般利用者の利便性向上等に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のとおり実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般利用者の利便性向上や共用機器の利用促進を図るため、引き続き、シェアードラボを運営する必要がある。</li> </ul>

## II. サービスの質の評価

評価項目		第三者（利用者等）評価	指定管理者 自己評価	業務改善に向けた分析
維持管理業務	施設・設備管理	<p>&lt;平均満足度&gt; 満足（3）・やや満足（2）・普通（0）・不満（0）</p> <p>&lt;意見、要望&gt; ・セキュリティ強化のため、敷地外周にフェンスを設置してもらいたい。</p>	<p>・今年度、県が防犯カメラの増設やスポットライトを設置し、施設のセキュリティ強化を図ったものの、フェンス設置の要望が出ていることから、県と調整する。</p>	<p>・これまで、防犯カメラの増設やセンサーで作動するスポットライトを設置するなど、防犯対策を強化したところである。</p> <p>・フェンスの設置については、施設管理の面での必要性や、近隣施設のセキュリティ対策状況も確認したうえで、整理する必要がある。</p>
	共用機器の維持管理	<p>&lt;平均満足度&gt; 満足（3）・やや満足（2）・普通（0）・不満（0）</p> <p>&lt;意見、要望&gt; ・共用機器の更新計画などがあると良いと思う。</p>	<p>・共用機器の更新計画の策定に関する意見があることから、県と調整する。</p>	<p>・共用機器の更新計画については、県と指定管理者が連携し、機器の利用状況等を確認のうえ、策定していきたい。</p>
運営業務	接客対応	<p>&lt;平均満足度&gt; 満足（4）・やや満足（1）・普通（0）・不満（0）</p> <p>&lt;意見、要望&gt; ・特になし</p>	<p>・接客対応に関しては、普段から「迅速・丁寧に対応してもらっている」、「元気が良い」などとの意見を頂いており、引き続き、高い満足度が得られるように対応していく。</p>	<p>・接客対応は適切に行われており、引き続き高い満足度が得られるように努める必要がある。</p>
	施設全体、実験室、会議室などの利用条件	<p>&lt;平均満足度&gt; 満足（3）・やや満足（1）・普通（1）・不満（0）</p> <p>&lt;意見、要望&gt; ・研究室の利用料金について、ボリュームディスカウントの制度を設けていただきたい。 ・共用機器の利用料金を低減してもらいたい。</p>	<p>・研究室の利用料金は、県条例で定めた基準額を基に、指定管理者が安定的な経営維持や近隣施設の利用料金を考慮し設定していることから、ボリュームディスカウントについては現状予定していない。</p> <p>・共用機器の利用料金については、平成30年度にうま市が共用機器の助成制度を創設したので、入居者へ活用を促す。</p>	<p>・研究室の利用料金は、県条例で定めた基準額を基に、指定管理者が一定の範囲内で利用料金を設定することとしているが、県も連携し検討する必要がある。</p> <p>・共用機器の利用料金に関する要望については、指定管理者の自己評価のとおり改善を図る必要がある。</p>
	イベント・講習会の回数・内容	<p>&lt;平均満足度&gt; 満足（4）・やや満足（0）・普通（1）・不満（0）</p> <p>&lt;意見、要望&gt; ・共用機器説明会時のビデオ撮影について、必要最小限にとどめていただきたい。 ・多くの講習会等は期待していないものの、入居者に開催希望を確認するのも良いかと思う。</p>	<p>・ビデオ撮影については、共用機器説明会の参加者に迷惑を掛けないように細心の注意を払っているものの、意見を踏まえて、必要最小限の範囲で、遠方から撮影するなど配慮していく。</p> <p>・入居者連絡会等を通じて、入居者へ講習会等の開催要望を確認する。</p>	<p>・意見、要望に対しては、指定管理者の自己評価のとおり改善を図る必要がある。</p>
	補助金、セミナーの情報提供の回数・内容	<p>&lt;平均満足度&gt; 満足（4）・やや満足（0）・普通（1）・不満（0）</p> <p>&lt;意見、要望&gt; ・補助金等の情報が少ないように感じるものの、独自に情報を入手しているので現状で十分である。</p>	<p>・補助金等の情報については、引き続き、沖縄県産業振興公社、沖縄総合事務局などのホームページから情報を入手し、掲示板やメールを活用して、入居者へ積極的に発信していく。</p>	<p>・意見、要望に対しては、指定管理者の自己評価のとおり改善を図る必要がある。</p>

## II. サービスの質の評価

評価項目	第三者（利用者等）評価	指定管理者 自己評価	業務改善に向けた分析
自主事業	<p>&lt;平均満足度&gt; 質問設定なし</p> <p>&lt;意見、要望&gt; ・周辺施設等との連携が増えると良いと思う。</p> <p>・求人に関して、情報提供していただけると助かる。</p>	<p>・今年度は県の事業において、周辺インキュベーション施設と合同で共用機器説明会を開催するなど連携を図っており、引き続き、指定管理者としても自主事業等を通じて周辺施設との連携を強化していきたい。</p> <p>・求人に関する情報提供については、指定管理者のネットワーク等を活用して可能な範囲で対応していきたい。</p>	<p>・意見、要望に対しては、指定管理者の自己評価のとおり改善を図る必要がある。</p>
総合評価	<p>&lt;平均満足度&gt; ・維持管理業務及び運営業務の満足度については、満足、やや満足との回答が多かった。</p> <p>・意見や要望については、利用料金の低減、周辺施設との連携、求人の情報提供等、サービス面の強化を期待する意見等が多かった。</p>	<p>・維持管理業務及び運営業務については、一定の評価をいただけていると考えている。</p> <p>・一方で、よりサービス面の強化を期待する意見があることから、入居者のニーズを踏まえ、支援に取り組んでいきたい。</p>	<p>・維持管理業務及び運営業務については、引き続き高い満足度が得られるように努める必要がある。</p> <p>・意見、要望に対して、県と指定管理者が対応できる範囲においては、迅速かつ適切に対応する必要がある。</p>

### Ⅲ. サービスの安定性評価

#### 1. 事業収入

##### (1) 収入

収入項目		事業計画	実績	対計画比 (%)	備考
利用料金収入	レンタルラボ	37,447,536	38,130,965	101.8%	
	駐車場	1,312,080	1,511,900	115.2%	
	その他	3,965,535	3,788,480	95.5%	
指定管理料		10,808,000	10,808,000	100.0%	
自主事業収入	自動販売機売上	96,000	98,100	102.2%	
	その他	1,727,520	1,941,520	112.4%	
合計 (A)		55,356,671	56,278,965	101.7%	
〈業務改善に向けた分析〉 ・H29実績は大半の収入項目が事業計画を上回った。 ・安定的な経営を行うためには、引き続き、誘致活動や広報活動等により施設の利用促進を図り、増収に努める必要がある。					

##### (2) 支出

支出項目	事業計画	実績	対計画比 (%)	備考
管理諸費 (原価)	13,755,745	15,743,490	114.5%	
水道光熱費 (原価)	2,721,600	2,497,159	91.8%	
消耗品費 (原価)	2,771,660	2,648,588	95.6%	
人件費	31,119,096	31,026,287	99.7%	
福利厚生費	129,600	111,334	85.9%	
広告宣伝費	194,400	218,716	112.5%	
交際費	64,800	9,535	14.7%	
会議費	194,400	172,120	88.5%	
旅費交通費	648,000	600,080	92.6%	
通信費	518,400	527,296	101.7%	
消耗品費	648,000	641,793	99.0%	
事務用品費	259,200	241,929	93.3%	
修繕費	129,600	86,760	66.9%	
新聞図書費	129,600	90,263	69.6%	
諸会費	25,920	0	0.0%	
支払手数料	129,600	174,830	134.9%	
保険料	129,600	130,715	100.9%	
租税公課	38,880	68,630	176.5%	
支払報酬料	16,800	16,800	100.0%	
寄付金	12,960	0	0.0%	
減価償却費	59,052	574,318	972.6%	
燃料費				
教育訓練費	12,960	0	0.0%	
合計 (B)	53,709,873	55,580,643	103.5%	
〈業務改善に向けた分析〉 ・H29実績は管理諸費 (原価) や減価償却費等が事業計画を上回ったものの、大半の支出項目は概ね事業計画どおりに執行している。 ・引き続き、サービスを維持しながら、支出の抑制に努める必要がある。				

## 2. 経営分析指標

評価指標	事業計画	実績	対計画比 (%)	備考
事業収支 (収入(A)-支出(B))	1,646,798	698,322	42.4%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	77.2%	77.2%	100.0%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	57.9%	55.8%	96.3%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	26.0%	28.0%	107.7%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)				
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)				
(業務改善に向けた分析) <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業収支は黒字であることから、概ね安定的な経営が行われているものと考えられる。</li> <li>・利用料金比率は約77%であり、指定管理者の主たる収入源となっていることから、引き続き、施設の利用促進を図る必要がある。</li> <li>・専門的な技術等が要求される業務に関しては外部委託を行っているものの、その比率は28%であり、多くの業務を指定管理者自身が行っていることから、履行体制等は問題ないと考えられる。</li> </ul>				

### ※経営分析指標の評価の考え方

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。
人件費比率	人件費/支出	支出の中で人件費が減らされすぎていないか、それにより効率が低下していないかを確認する。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	1人あたりの利用者に対してどれだけのコストが費やされているか。コストが少なくても利用者が少ない、あるいは利用者は多いがコストがかかっているなど、前年度との比較、類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	1人あたりの利用者に対してどれだけの県による財政負担がなされているか。前年度との比較、類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。